

資料

■ 来場者アンケート

1 調査票

国土形成計画シンポジウム 来場者アンケート

本日は、ご多忙の中、国土形成計画シンポジウム「交流を拡大する魅力ある中部のかたち」にお越しいただきありがとうございました。本シンポジウムのご感想や中部の地域づくりについて、アンケートにご協力いただけますようお願い申し上げます。

問1 今回のシンポジウムはどのようにして知りましたか。

- 1.新聞広告を見て
- 2.ポスター・チラシを見て
- 3.中部地方整備局・中部運輸局などのホームページを見て
- 4.その他()

問2 今回のシンポジウムの内容について、あなたは、ご興味・ご関心をおもちになれましたか。

- 1.非常に興味・関心を持てた
- 2.興味・関心を持てた
- 3.あまり興味・関心を持てなかった
- 4.全く興味・関心を持てなかった

問3 シンポジウムの発言の中で、あなたがご興味・ご関心を持ったことは何ですか。

問4 今後の、中部の地域づくりを検討するうえで、あなたが興味のあるテーマは何ですか。(複数回答可)

- 1.生活の快適さ・利便性
- 2.産業の国際競争力・地域経済の活性化
- 3.暮らしやすい地域社会・コミュニティの形成
- 4.安全・安心な暮らし
- 5.自然環境の次世代への継承
- 6.うるおいある風景や美しい町並み
- 7.その他()
- 8.特にない

問5 あなたについてお書きください。

- 年齢 1.20代以下 2.30代 3.40代 4.50代 5.60代以上
■性別 1.男性 2.女性
■居住地 () 都道府県 () 市町村

国土形成計画の策定に向けて、今後も引き続きシンポジウムの開催を予定しております。次回以降の開催案内の発送をご希望される方は、ご氏名・ご連絡先をご記入ください。なお、ここに記載されました個人情報につきましては、開催案内の発送目的以外には使用いたしません。

ご連絡先 〒

ご氏名

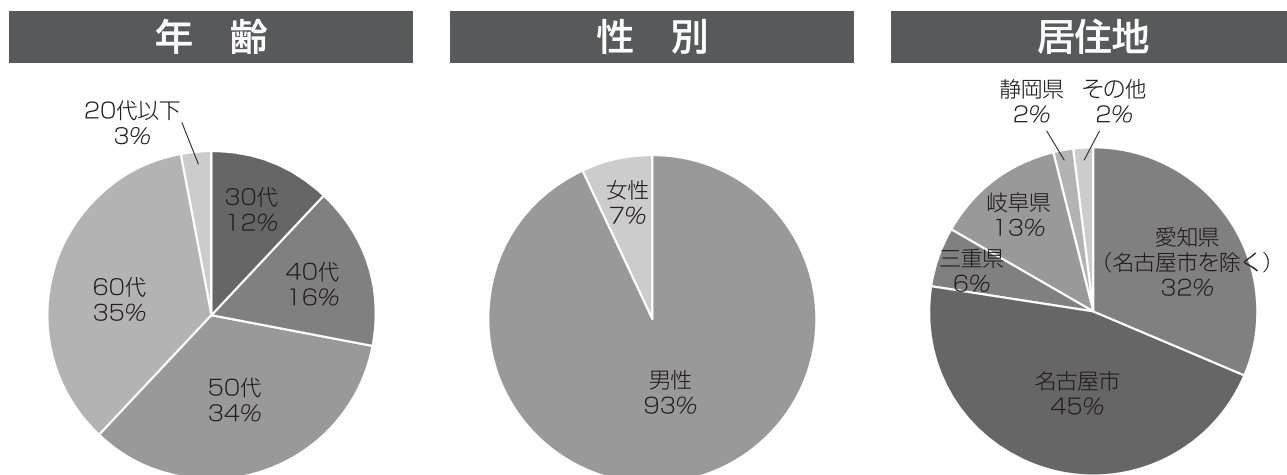
ご協力ありがとうございました。会場内のスタッフまでお渡しください。

2 集計結果

全体で282票の回答があった。

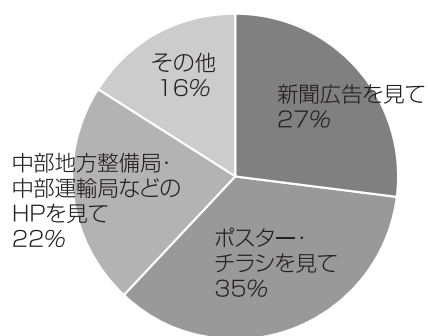
(1) 回答者の属性

- 名古屋市に居住する50才以上の方が回答者の中心となった
- 年齢は50代、60代以上が全体の3分の2を占める
- 性別では男性が9割以上



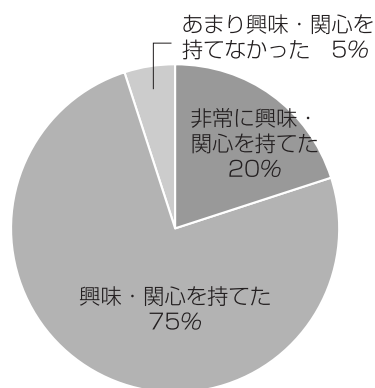
(2) 認知状況について

- 今回のシンポジウムの認知経路は、「新聞広告を見て」27%、「ポスター・チラシを見て」35%、「中部地方整備局・中部運輸局などのHPを見て」22%で、各々の告知活動が効果を得ている。

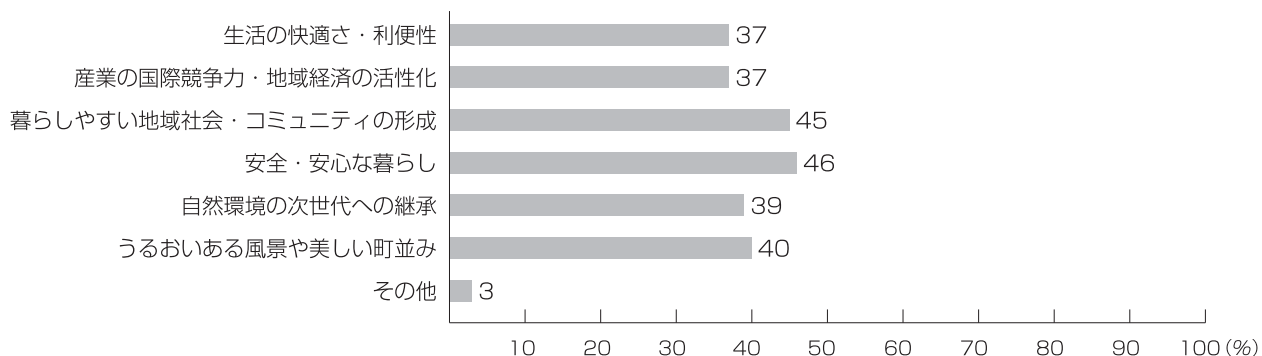


(3) シンポジウムに対する興味・関心について

- 「非常に興味・関心を持てた」が21%、「興味・関心を持てた」が75%で、回答者のシンポジウムに対する評価が高い。



(4) 今後、中部の地域づくりを検討するうえで興味のあるテーマ（複数回答）





シンポジウムの発言で興味・関心を持ったこと（自由回答抜粋）

■観光について（35件）

- いよいよ市民参加の時代が来たと思いました。物売る観光から体験を売る観光へシフト→毎年ミニ万博を民間主導でやる
- イギリスでトラスト制度をとり自然環境を維持できたことを参考に日本も研究するとよいと思う
- 身の回りの点検
- 新しい観光のあり方。体験学習発表などよいと思う
- 個々が交流の種を豊かに広げていくには…
- テーマ別観光による交流について
- 外国との交流、観光等
- これからの観光の可能性・重要性
- 産業振興面から脱却した観光振興のあり方
- 観光による交流（体験・学習）
- 点ではなく面の観光
- これからの観光政策、体験型観光に非常に興味をもちました
- 体験学習観光
- 観光により交流が深くなる
- 海外観光客の増加手段として現代の日本文化を体験できる着物を提供するのはいかがでしょうか
- 観光と交流の関係が興味深かった
- 観光資源の多様な経験・価値・意識の誘導
- 今までと違った観光の捉え方
- 中部地方における観光資源
- 観光資源は身近なところに眠っている
- 高齢化社会は「観光」時代である

■交流について（86件）

- 交流
- 人の交流、心の交流、文化の交流
- もてなしの気持ちをもつことの重要性
- 交流は身の回りから
- 観光と交流における大切なものは何か参考になりました
- 外国人に対する日本の文化の紹介
- 家庭内の交流から近隣交流があって初めて国際交流に発展する
- 国際交流における交通の役割
- 行政区画の地域だけでなく、大きな面を単位とした地域で交流が大切である
- 交流による文化の発展にかかわる具体的な手法
- 人口減少、高齢化が進む中交流を深めることが大事。その交流のキーワードは観光である
- これからは高齢者の活動とホスピタリティーが大事な人だと思った。
- 心の交流が大切であるということに関心を持ちました
- 交流の難しさを知る
- 交流が生まれることでアイデンティティーが必要となってくる
- 交流マインドの必要性
- ホスピタリティーの重要性
- もてなしの心はホスピタリティー
- 人口減少時代の活性化から交流人口の拡大
- 外国人と日本人の積極的な交流
- 交流人口
- 人と人の交流、地域交流が問われている現代にある
- 外国人の感じる日本の価値
- 文化（国）の違いによる価値観の差
- 21世紀は交流の時代
- 交流の持続と拡大のためにインフラの整備が必要
- ボランティアと交流
- 交流は観光から生まれる
- 国際交流の大切さ、視野を広げて生活することの大事であると感じた
- 国際交流の重要性
- 愛知県に203万人の外国人、144カ国

- ふれあいから文化が生まれる
- 見合結婚／恋愛結婚と交流拡大の関係

■万博を通じた交流と今後(25件)

- 体験型観光。万博の企画の中で映画監督をよんで1本の映画を撮ってもらった話
- 万博を通じて世界各国の文化交流が生まれた。日本人の心の暖かさ、親切さがあったこと
- "万博の心を中部にいつまでも"
- 「万博の心を中部にいつまでも」のフレーズが良かった
- 万博のフレンドシップ事業についての映画制作
- 万博の心「交流」万博の心中部にいつまでも
- ミニ万博の開催
- 一市町村一国フレンドシップ事業
- 万博の様々な体験談に関心をもった
- 万博の成功、精神を今後も引き継いでいくことの重要性
- 万博の成果をどう地域に持ち込んでいくか

■各講師の話聞いて印象に残ったこと(10件)

- 佐藤先生の映画話
- マリ氏の話(基調講演)が印象的だった
- 交通機関は心を運んでいる
- ライフスタイルと交通機関の関係
- 魅力ある国づくりは働きたい人が気持ちよく働ける国づくり
- 愛・地球博広報プロデューサーの時の体験談を交えての講演は興味深い話であった
特に知名度の低い中部地域を説明するための話は参考になった

■シンポジウム全体について(4件)

- 年齢に関係なく必要な事柄等があるような計画があり今後も活動したいと思う
- 色々な観点での交流のあり方について知ることができたこと。中部が担うべき役割やこれからの展開の向性のヒントを得られたこと
- 世界を見据えた国土形成
- 中部は交流の中核圏域にならなければならない

■その他(29件)

- ESLの徹底、すべての道路に名前をつけることなど
- 地域保全が個人の財産から出たこと
- 昔、国土のインフラが個人の財産から始まったこと
- トラスト活動
- 公共や民間の区分に関係なく、世界に誇れる企業をその町の売りとする(アトランタ・コココーラ)
- シンデレラエクスプレス(鉄道による見合結婚)
- 鉄道機関が結婚文化に与えた影響
- 見合結婚の歴史
- 訪ねてよし、住んでよし
- 歴史をかえりみる(古い技術の伝承)
- 国土
- 道路標識の日本語と他言語の大きさの違いをなくす
- 環境に対してのかかわり方
- リタイアした後の生きがい、ボランティア活動
- 日本人の国際性／大衆レストランと高級レストランの対応の差
- ローカル性の活用の重要性
- 国を代表することの重大さと知名度の大きさの必要性
- 環境への配慮
- 交通の発達が新しいライフスタイルを生んでいる
- ボランティア活動は人のためではなく自分の満足のために行うもの
- 国連加盟国192国に対して日本に居住する外国人の数は187国
- 文化一心の時代

広告媒体

A1、B1 ポスター

交流を拡大する
魅力ある中部のかたち
**国土形成計画
シンポジウム**

明日のかたちを
描きます。

2006.11.28【火】
14:30~17:00 (開場14:00)
名古屋能楽堂

基調講演
【人々の交流と魅力あるまちづくり】—愛・地産物から学ぶ—(18)
東京北品川センター 室 藤原雅夫氏(元・マリンピアタワー 長)

パネルディスカッション
【交通の拡大と新たなライフスタイルから見える
魅力あるまちづくり】
中野区長(司会) 中野区長(司会)

講演者 久保 隆 齋藤 賢治 マリンピアタワー長 小池 繁樹 長

※主催：国土形成計画シンポジウム実行委員会 共催：国土形成計画シンポジウム実行委員会 協賛：国土形成計画シンポジウム実行委員会

※協賛500名 入場無料




A4パンフ

交流を拡大する
魅力ある中部のかたち
**国土形成計画
シンポジウム**

明日のかたちを
描きます。

2006.11.28【火】
14:30~17:00(開場14:00)
名古屋能楽堂

国土形成計画シンポジウム



交流を拡大する魅力ある中部のかたち
国土形成計画シンポジウム

14:30 開会挨拶
14:35 基調講演
15:25 パネルディスカッション
17:00 閉会

講演者
久保 隆 齋藤 賢治 マリンピアタワー長 小池 繁樹 長

※主催：国土形成計画シンポジウム実行委員会 共催：国土形成計画シンポジウム実行委員会 協賛：国土形成計画シンポジウム実行委員会

※協賛500名 入場無料



A4 チラシ

交流を拡大する
魅力ある中部のかたち
**国土形成計画
シンポジウム**

明日のかたちを
描きます。

2006.11.28【火】
14:30~17:00 (開場14:00)
名古屋能楽堂

基調講演
【人々の交流と魅力あるまちづくり】—愛・地産物から学ぶ—(18)
東京北品川センター 室 藤原雅夫氏(元・マリンピアタワー 長)

パネルディスカッション
【交通の拡大と新たなライフスタイルから見える
魅力あるまちづくり】
中野区長(司会) 中野区長(司会)

講演者 久保 隆 齋藤 賢治 マリンピアタワー長 小池 繁樹 長

※主催：国土形成計画シンポジウム実行委員会 共催：国土形成計画シンポジウム実行委員会 協賛：国土形成計画シンポジウム実行委員会

※協賛500名 入場無料



A4 応募用紙

交流を拡大する魅力ある中部のかたち
国土形成計画シンポジウム

14:30 開会挨拶
14:35 基調講演
15:25 パネルディスカッション
17:00 閉会

講演者
久保 隆 齋藤 賢治 マリンピアタワー長 小池 繁樹 長

※主催：国土形成計画シンポジウム実行委員会 共催：国土形成計画シンポジウム実行委員会 協賛：国土形成計画シンポジウム実行委員会

※協賛500名 入場無料

〒460-0005 名古屋市中区丸の内3-1-10 名古屋能楽堂 事務局
TEL:052-201-9752 FAX:052-201-9752

氏名			
〒			
〒			
〒			

〒460-0005 名古屋市中区丸の内3-1-10 名古屋能楽堂 事務局
TEL:052-201-9752 FAX:052-201-9752

角2封筒

**国土形成計画
シンポジウム**



交流を拡大する魅力ある中部のかたち
国土形成計画シンポジウム第3回開催報告書

平成19年2月

【 発 行 】

国土交通省中部地方整備局 企画部 広域計画課
TEL.052-953-8129

国土交通省中部地方整備局 建政部 計画管理課
TEL.052-953-8571

国土交通省中部運輸局 企画観光部 交通企画課
TEL.052-952-8006